

平成25年死亡重大災害発生状況

高知労働局労働基準部健康安全課

| 番号 | 署別 | 発生日(時) | 業種 | 年齢性別 | 事故の型(起因物) | 災害のあらまし |
|----|-----|--------------------|-------------------------------------|------------|--------------------------|--|
| 1 | 高知 | 25.1.9 (09:00) | 建設業 (その他の建築工 事業) | 56歳 (男) | 墜落・転落 (掘削用機械) | 建築物の解体工事において、ドラグ・ショベル(機 体質量1.4トン、バケット容量0.044立方メー トル、ヘッドガードなし)を4階から3階フロアへと 屋内階段を使って移動させようとしていたところ、ド ラグ・ショベルが前のめりに転落。階段の踊り場で、 被災者が4階フロアの鉄骨とドラグ・ショベルの座席 背もたれに挟まれた。 |
| 2 | 四万十 | 25.1.16 (10:00) | 建設業 (道路建設工事業) | 52歳 (男) | 飛来・落下 (荷姿のもの) | 仮設道路を設置する作業において、覆工板(2メー トル×1メートル×0.2メートル、約370キログ ラム)をドラグ・ショベルを用いて覆工板を吊り上げ、 4トン積みダンプ・トラックの荷台に積み込んだ直後、 既に荷台に積んであった覆工板が傾き、荷台にいた被 災者がバランスを崩して地上につい落したところに積 んだ直後の覆工板が落下してきて、被災者を直撃した。 |
| 3 | 安芸 | 25.2.8 (08:20) | 運輸業 (一般貨物自動車 運送業) | 64歳 (男) | 飛来・落下 (木材・竹材) | トラック(最大積載量11,600キログラム)で 丸太を運搬してきた被災者が、積み荷を降ろすために 荷台の木材運搬用荷止装置のスタンション(支柱)の 安全ピンを抜いた後レバーを操作したが荷が動かない ので確認したところ、一部の安全ピンが抜けていない ことが判明した。そこで、被災者がピンを抜く作業を 行ったところ、スタンションが外れてワイヤ・ロープ で束ねた丸太の束(杉、直径15~25センチメー トル、長さ約3メートルのものが95本、重量約5トン) が落下したため、被災者が下敷きとなった。 |
| 4 | 高知 | 25.2.11 (17:20) | 保健衛生業 (社会福祉施設) | 72歳 (男) | 交通事故 (乗用車) | 郵便物を投函するため、事業場近くのポストに向か おうと交差点の横断歩道を渡っていたところ、後方か ら交差点に進入してきた乗用車が右折してきてはねら れた。 |
| 5 | 高知 | 25.4.17 (11:05) | 窯業・土石製品 製造業 (セメント・同製品 製造業) | 40歳 (男) | はさまれ・ 巻き込まれ (コンベヤ) | 同僚と2人で砂や碎石をベルトコンベヤで運搬する 作業中、ベルトが滑り出したため、稼動中のベルトコ ンベヤのローラーに滑り止めの松ヤニを塗っていた際 に左腕をローラーに巻き込まれた。 |
| 6 | 高知 | 25.5.15 (05:05) | 運輸業 (一般貨物自動車 運送業) | 28歳 (男) | 交通事故 (トラック) | 鮮魚を運搬する保冷車(8t)が、急な右カーブを 曲がり切れず道路左側のガードレールに接触。電柱や 信号をなぎ倒しながら横転、つぶれた運転席から救出 されたが搬送先の病院で死亡。 |

注：(1) 番号欄の数字は死亡労働災害の件数、*は重大災害(一時に3人以上が死傷した災害)を表す。(2) 業務上外、調査中のもの等を含む。

業種別発生状況(平成25年5月末日現在における、死亡者数累計及び前年同期比較)

| | 製造業 | 鉱業 | 建設業 | 運輸業 | 林業 | 水産業 | 第3次産業 | その他 | 合計 |
|-------|-----|----|-----|-----|----|-----|-------|-----|----|
| 平成25年 | 1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 |
| 平成24年 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 5 |
| 増減 | ±0 | ±0 | +1 | +2 | -1 | -1 | +1 | -1 | +1 |